

2021 年度実施概要

学校名

鹿児島県立 与論高等学校

採択活動名

ユンヌの海から世界へ

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

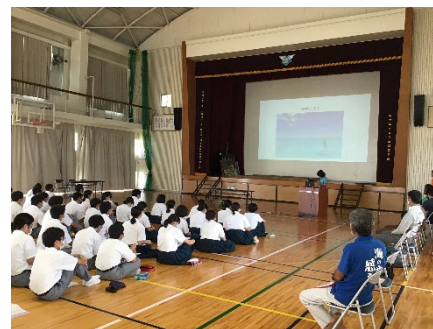
単元名	学年	教科
1. 総合的な探究の時間「ゆんぬ」	1・2年	総合的な探究の時間

取り組みの概要

与論高等学校では総合的な探究の時間「ゆんぬ」を中心に、1、2年生がそれぞれ探究活動に取り組んだ。海洋教育パイオニアスクールプログラム指定の最終年度となる本年度は、昨年度までの活動を踏まえつつ、探究活動のより一層の充実を目指して取り組んだ。生徒はグループや個人での活動を通して、地域の課題を考え、フィールドワークやアンケート等を実施しながら探究活動に取り組んだ。また、本年度、与論高校全体の取り組みとして次のような活動を実施した。

(1) 探究導入の充実

年度初めの探究導入として、昨年度までの活動や発表の動画を視聴して、探究活動の具体的なイメージを持たせるための動画視聴を行った。また、地域サポーターの方々のプレゼンテーションを聞いた後、対話を実施することで、地域のことを知り、地域の課題を自分事として考える機会を設定した。



(2) 中間発表会の実施

9月と10月に、それまでの活動の報告の場として中間発表会を実施した。1年生はグループごとにまとめたポスターを利用した発表、2年生は個人を中心とした活動をポスターセッション形式で報告した。地域サポーターの方々を中心に、外部の方に来ていただき質問やご意見を多数いただき、これまでの活動を振り返るとともに、今後の改善点やさらに探究を深める必要がある事柄などを知る機会となった。

(3) スキルアップ講義の実施

中間発表会の後、1年生はプレゼンテーションスキル、2年生はポスターセッションスキルの向上を目指し、聞き手に伝わりやすい伝え方を主題に地域の方に講義をしていただいた。



(4) 校内最終発表会

12月に、今年度の活動のまとめの場として、校内最終発表会を実施した。1年生はスライドを利用した発表、2年生はポスターセッション形式の発表を行った。中間発表に続き、地域サポーターの方々を中心に外部の方にアドバイザーとして参加していただいた。自らの活動の報告を行うとともに、他者の活動の成

果を共有することで、地域の課題や解決策を共有できる機会となった。



(5) 外部での活動への参加

1月に実施された与論町海洋教育フェアで、3グループが活動内容を発表した。また、1グループは全国海洋教育サミットに参加し、「ペットボトル削減からマイボトルへ」のタイトルで、探究活動の成果を発表した。